



BaBaBa  
Case  
Study  
Studio

## 金井工芸 分室

|会期| 2021年11月28日[日] — 12月12日[日]

高田馬場にあるケーススタディスタジオ BaBaBa では、11月28日(日)–12月12日(日)の期間、奄美に伝承する泥染め\*の技を現代に受け継ぐ染色工房、金井工芸の展覧会「金井工芸 分室」を開催します。

### コト／モノ／ヒトを染めに重ねる

奄美群島の伝統工芸である伝統の大島紬の染めを長年担ってきた染色工房、金井工芸は、いまや伝統の世界に留まることなく、独自の実験を重ねながら多様なデザイナー、クリエイターと協業しています。

金井工芸の色は、草木、水、菌、土、熱など、すぐそばにある豊かな自然のエレメントの力を借りながら、そこに人の知恵と技を複雑に重ね合わせ、独自の表現を創り出していく。金井工芸がフォーカスするのは、形を持たない色がどのように生まれ、対象に映すことでどのような表現が成立するののかというプロセス。単なる自然や伝統へと畏敬の念や完成品としての美しさだけでなく、そのすべての過程に介在するコト

／モノ／ヒトの一連の流れが金井工芸の色のなかに存在しており、一つでもその要素が欠ければ、まったく違うものづくりの形になってくる。

本展では、金井工芸の金井志人がこれまでに手がけてきた制作物や実験内容を紹介しながら、その思考の組み立てやものづくりのプロセスを紹介。自然と呼应しながら制作を行う奄美大島の工房を再現したかのような「金井工芸 分室」が BaBaBa に誕生します。また、展示に合わせ、泥染めのワークショップや、持ち込みで染めをオーダーするサービス、奄美の本工房との中継など、さまざまなイベントも開催。普段は表に出ない金井工芸の全貌を明らかにしていきます。

## EXHIBITION OUTLINE

| タイトル | 金井工芸 分室

| 会期 | 2021年11月28日(日) - 12月12日(日)

| 会場 | BaBaBa 東京都新宿区下落合2-5-15-1F  
03-6363-6803

| 時間 | 12時 - 19時 (土日祝11時 - 18時)

| 定休日 | 火曜日

| 入場 | 無料

| URL | bababa.jp

| SNS | Instagram: bababa\_jpn



## PROFILE

### 金井工芸

本場奄美大島紬の代表的な染色方法である「泥染め」をはじめ、豊かな自然から作る天然染色を行なう。工房ではテーチ木を採取し、染料を作ることから始まり、大島紬の緋に使われる糸の染めから、国内外のファッションブランドのコラボレーションなど様々な分野からのニーズに応え、さらにサンゴや山羊の骨を染めた泥染プロダクトを製作するなど、伝統技術を伝承しつつ新しい表現にチャレンジしている。

<http://www.kanaikougei.com>



金井志人 Yukihito Kanai

[染織家]

1979年、奄美大島生まれ。高校卒業後に上京し、専門学校で音楽を学ぶ。25歳で帰郷。父が営む「金井工芸」で泥染めや天然染色に携わる。伝統的な大島紬以外にも泥染めの技法が使えないかと日々研究を重ね、現在国内外多くのファッションブランドから届く染めの要望に応える他、染めの魅力を広げるべく、各地でワークショップやイベントなどを積極的に実施している。

# EVENTS

## 01.

### 泥染ワークショップ

| 日時 | 2021年11月28日(日) 13時-16時

| 参加費 | 6000円

| 定員 | 12名

\* 染めたいもの1点を持参ください。(小さなものなら2点まで可能)

## 02.

### 染めスタンド

| 日時 | 会期中随時受付

| 料金 | 5000円-10000円程度 (色目によって金額は変動)

| 定員 | 先着20組 (1人1点まで)

\* 金井志人在廊日: 11月28日、29日。

## 03.

### 奄美の金井工芸の工房ととのライブ中継

| 日時 | 会期中13時-17時 (日曜日は工房休みのため録画)

< 中継ポイント >

- ・ 釜の焚き場
- ・ 泥田
- ・ 中庭の干し場 (晴れの日のみ)

\* 天気、状況に応じてスイッチ中継を行う予定です。

---

本件に関するご質問、取材に関するお問い合わせは下記までご連絡下さい。

**PRESS CONTACT** daily press 川村美帆 | 03-6416-3201 | 090-4063-3081 | mihokawamura@dailypress.org